

平成29年度 京都府中小企業技術センターの事業計画

府内の中小企業は、市場のグローバル化や取引関係の多様化、また急速な技術革新への対応等大変厳しい経営環境に置かれており、センターにおいては技術相談、依頼試験、機器貸付等の技術支援、人材育成、研究開発、情報発信を柱に様々な技術的支援を行っているところです。センターでは、「課題解決力」、「技術支援力」、「情報発信力」をより強化し、「頼りになる中セン」として京都府産業を支える中小企業の皆様の技術力向上を支援するため、以下の項目を重視しながら様々な取組みを行います。

I 企業連携によるイノベーションの推進

イノベーション創出を目指し企業連携により研究開発を行っている企業グループ等の技術開発や新事業展開のチャレンジを支援します。

II 技術課題のフォローアップ

技術課題に対して満足いただける解決を図るため、技術相談・依頼試験等を実施した後も、追跡調査、状況把握を行うことで、更に一歩踏み込んだ課題解決支援を行います。

III 府内製造業を俯瞰する業界調査等の実施

業界団体や企業が抱える技術的課題や取り巻く経済環境など、府内製造業の現状について調査・分析等を行い、よりきめ細やかな企業支援につなげることを目指します。

IV 関係団体との連携による新規顧客の開拓

広域振興局、府内市町村、産業支援機関や地域業界団体と連携し、技術的課題の収集及びその解決を目指すことで新規顧客を開拓します。

V 「北部産業創造センター(仮称)」の整備

現存の「北部産業支援センター・綾部」をリニューアルし、交流型次世代ものづくり拠点「北部産業創造センター(仮称)」の整備を行います。

事業計画の概要

1 中小企業の技術基盤の支援強化

- (1) 技術相談(所内及び現地技術相談、地域技術相談会など)
- (2) 依頼試験
- (3) 機器貸付

2 中小企業の未来を担う人材の育成支援

- (1) 研究会、セミナー・講習会の開催 ※
- (2) 京都府モデル工場会、センター協会の活動支援

3 中小企業のニーズに呼応した研究開発の推進

- (1) 職員の研究調査、企業等との共同研究、企業からの受託研究、外部機関への委託研究などの実施
- (2) 伴走型支援としての企業連携技術開発

4 中小企業に役立つ情報を迅速に発信

- (1) 府内製造業の現状の調査分析事業の実施
- (2) 各情報発信媒体、施設公開・研究発表会の開催
- (3) 技術支援結果の積極的な活用の促進

5 地域産業の活性化

- (1) 「北部産業創造センター(仮称)」の整備
- (2) 新分野進出支援事業や新分野進出試作プロジェクト支援事業などによる北部地域のものづくり産業振興
- (3) けいはんな地域における大学・研究機関・企業との連携推進

6 時代に即応した産業支援の振興

- (1) 溶接技術指導事業、表面処理技術支援事業、SiCパワーデバイス活用支援事業
- (2) 電磁環境両立性(EMC)国際規制対応支援事業
- (3) デザインワーク展示事業、デジタル映像コンテンツ活用促進事業

※研究会等のスケジュールについては本紙14頁に掲載しています

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 FAX:075-315-9497 E-mail:kikaku@mtc.pref.kyoto.lg.jp